

SDGs宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、
次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

株式会社ヤマトステンレス

代表取締役 小居 徹

西暦2023年7月

当社の重点目標

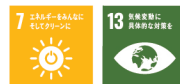
ステンレスパイプ造管・加工を通じた豊かな暮らしへの貢献

約50年の業歴において培った薄肉ステンレスパイプの造管・加工技術を活かして、ガス給湯器メーカーに排煙ダクト管を提供し続けています。人々の命・生活に直結する製品であり、職人の高度な技術とともに万全の検査体制により品質を維持し、安全な給湯器の普及により豊かな暮らしの実現に貢献して参ります。



工作機械等の省エネ化による環境負荷低減に向けた取組み

照明のLED化や省エネタイプのコンプレッサー導入等は既に実施しており、今後も各種工作機械の更新時には、省エネ性能を重視して導入設備を検討することにより、環境負荷低減に貢献して参ります。



多様な人材が健康に働ける職場環境の整備

就業時間を8:20～16:45とすることや原則週休2日の実施、有給休暇取得の奨励等により、従業員の豊かなライフスタイルの実現を図ります。また、定期的に健康診断を実施し、全ての従業員が健康に働ける職場環境の整備を実施しています。



「ものづくり」による地域活性化及び未来のものづくり職人の育成

地域のものづくり企業や行政・地域団体と連携して、ものづくりの現場を知らない学生や若者にものづくりを体験・体感してもらう事業「ファクトリズム」に参加しています。ものづくりの現場を一般開放し、職人の技術に触れる機会を設けることで、工場が集積する地域の活性化及び未来のものづくり職人の育成に貢献して参ります。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。

(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)